

平成 24 年 7 月 13 日

大学評価に関連するみなさまへ

大学評価コンソーシアム  
国立大学法人 神戸大学

## 大学評価担当者集会 2012 開催のお知らせ (第二報)

例年、九州大学を会場に開催しておりました大学評価担当者集会ですが、6 年目を迎えた今年度は、大学評価コンソーシアム主催、神戸大学共催により、神戸大学六甲台キャンパス（神戸市灘区六甲台町 1-1）で開催することとなりました。お申し込みは、平成 24 年 7 月 13 日（金）から 8 月 10 日（金）となります（神戸大学主催のシンポジウムは、この期間とは関係なく定員に達するまで受け付けます）。例年どおり、大学評価に携わるすべての方を対象に、課題や現状を議論する場、ネットワークを作る場、さまざまなことを学ぶ場を用意させていただきます。

関係者一同、みなさまのご参加をお待ちしております。

1. 日時 平成 24 年 9 月 6 日（木）13:30~18:30、7 日（金）10:00~
2. 会場 神戸大学六甲台第二キャンパス「神戸大学百年記念館」およびその周辺  
（以下の URL に掲載しているアクセスマップの 57）  
<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/roko/rokkodai-dai2.html>

### 3. スケジュール

【1日目】平成 24 年 9 月 6 日（木）	
13:30~18:00	<b>大学評価担当者集会 2012</b> <b>第一分科会「評価と IR：データ分析編」（最大 150 名程度）</b> 評価を活かした大学運営およびその支援のために、評価の実務担当者、評価経験者、およびその関連業務を行う者に何ができるのか、ということを考えます。昨年の分科会ではデータ収集に関する課題について考えました。今年は、それに続く分析編として、架空の大学の目標、自己評価、データを用いて、「目標に照らした評価（現状分析）」をどのように行えばよいのか、という演習を行います。手元にあるデータから「問い」を立て、その「答え」を探すというような評価（IR）業務スキルの向上を目指します。 想定する主な参加者は、自己点検・評価や国立大学法人評価または認証評価を担当されている方（それらをご経験の上、別の部署へ異動されている方を含む）ですが、総務系、学務系、研究支援系などを問わずデータを取り扱う業務を行っている方、またその支援を行っている業者の方などのご参加も対象としております。なお、昨年の分科会にご参加いただいていたなくても、十分ご対応いただける内容となっております。

	<p><b>第二分科会「初めて評価を担当される方へ」(定員 40 名)</b></p> <p>大学評価では、まず大学諸活動の現状把握を行い、その結果を通じて自大学の特徴や課題を明らかにします。そのうえで特徴をさらに伸ばしたり、課題を改善する活動への支援を行ったりします。そのような活動は、ひいては大学諸活動に対して社会からの理解を促進することにつながります。</p> <p>そのため本分科会では、「評価とは何か」という基本的な観点に基づき、自大学で自己評価書を作成する際に求められる着眼点・発想法・留意点を身につけることを目的とします。この分科会では、基本的な部分を講義形式で行い、受講者主役型の演習を通じて、内容理解の定着を図りますので、積極的な参加を期待します。なお、大学評価の実務経験がほとんど無い初心者を対象とします。</p>
	<p><b>第三分科会「自己評価能力を高めるための目的・計画と指標の作り方」(定員 20 名)</b></p> <p>効果的で説得力のある評価を行うには、どのように目的や計画を組み立てるかが強く関係しています。また、目的や計画の進捗を把握するための指標設定も、目的や計画の明確さに依存します。</p> <p>本分科会では、目的や計画の達成度を途中段階で把握(または確認)し、最終的に適切な評価が行えるよう、それらの関係を整理するための手法である <b>Evaluability Assessment</b> (以下、「EA」という。)について学びます。この EA の枠組みの根底にある計画の達成度の途中段階での把握(モニタリングないしチェック)のための手法を用いて、自己評価能力を向上させるための基本的な視点を学ぶとともに、計画立案段階で現行の課題や問題を可能な限り把握し、適切な指標等の設定を行うためのワークショップを行います。そのうえで、どのように目的や計画を組み立てれば良いのか、また、どのような指標を設定して進行管理を行うのか、ということについての理解促進を図ります。想定する参加者は、企画及び評価業務に一定期間従事されている方、管理職の方です。</p>
18:00~18:30	<b>大学評価コンソーシアム総会</b>
18:30~20:30	<b>情報交換会(有料)</b> [会費 2,000 円程度を予定]
<b>【2日目】平成 24 年 9 月 7 日(金)</b>	
10:00~12:00	<p><b>神戸大学主催、大学コンソーシアムひょうご神戸、大学評価コンソーシアム共催シンポジウム(定員 250 名)</b></p> <p><b>「学習成果を重視した評価への対応」</b></p> <p>平成 24 年 3 月 26 日中教審大学教育部会審議まとめ「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」を踏まえ「学習成果を重視した評価への対応」に関するテーマでの講演とパネルディスカッションを行います。より具体的には、審議まとめで焦点となっている学修時間の把握と学習成果の測定の位置づけ、さらには学習成果のアセスメント及び IR に係る先進事例等を踏まえつつ、講演者、各界関係者及び参加者間で討議を行います。</p>

	<p>講演者には、文部科学省高等教育局高等教育企画課高等教育政策室の合田哲雄室長（予定）をお招きし、上述の審議まとめに委員として参画している神戸大学大学教育推進機構教授の川嶋太津夫が司会・進行を務めさせていただきます。</p> <p>詳細は、以下の URL でご確認ください。</p> <p><a href="http://www.kobe-u.ac.jp/event/e2012_09_07_01.html">http://www.kobe-u.ac.jp/event/e2012_09_07_01.html</a></p> <p>※大学評価担当者集会 2012 のご出席とは関係なく、申し込みいただけます。 本シンポジウムのみ申し込まれる方は、以下の項目「6. 参加受付」の2) をご覧ください。</p>
13:00～16:00	<p><b>エンrollment・マネジメントに関する勉強会（定員 35 名）</b></p> <p>米国の大学における IR 部門の主要業務であり、最も強みを発揮しているとされるエンrollment・マネジメントに関する勉強会です。</p> <p>本勉強会では、理論的な側面よりも実践的な側面を重視し、日本の大学においてエンrollment・マネジメントを先進的に推進されている創価大学（経済学部 神立孝一学部長、入試事務室 澤登秀雄課長）及び山形大学（エンrollment・マネジメント部 福島真司教授）に事例紹介をお願いしております。事例紹介では、講演者の所属校の単なる取り組みにとどまらず、学生の入学から卒業までの様々な諸状況を把握し、学生の学びを促進するための対応を行う担当者がどのように課題を見つけ、解決してきたのか、という経験を中心にご紹介いただきます。</p> <p>講演終了後には、参加者の皆様に質問票に疑問等をご記入いただき、個別質問を中心に質疑応答を行います。</p>

#### 4. 参加費

無料

#### 5. 配布資料について

参加費を無料としておりますため、神戸大学主催のシンポジウム（7 日午前）以外の配布資料に関しましては、大学評価コンソーシアムの web サイトからダウンロードしていただき、パソコン上でご覧いただくか、印刷の上ご参加ください。

#### 6. 参加受付

**1) 大学評価担当者集会 2012 に申し込まれる方、大学評価コンソーシアムの会員登録を行い神戸大学主催のシンポジウムに申し込まれる方**

・大学評価担当者集会 2012 の受付期間は、平成 24 年 7 月 13 日（金）から平成 24 年 8 月 10 日（金）となっております（神戸大学主催シンポジウム定員に達するまで、情報交換会は 8 月末までお申し込みいただけます）。

・参加受付は原則的に先着順となりますが、申し込み状況によっては大学や機関単位で減員をお願いする場合があります。大学評価コンソーシアム web サイトからメール会員 [会費無料] にご登録の上、お申し込みください。

<http://ir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php>

メール会員にご登録いただくと、各種連絡を行う大学評価メーリングリスト (ML) のメンバーとなり、参加申し込みや資料へのアクセス用の ID とパスワードを発行いたします。(連絡事項は、すべて ML 経由となります。)

## 2) 神戸大学主催のシンポジウム (9月7日(金)の午前)のみを申し込まれる方

・①氏名、②所属機関・部署 (または職業)、③メールアドレス (または電話番号) をご記入の上、以下のいずれかの連絡先に送信願います。

メールアドレス : [plan-symposium2012@office.kobe-u.ac.jp](mailto:plan-symposium2012@office.kobe-u.ac.jp)

FAX : 078-803-5024 (FAX でのお申し込みには、以下の URL に掲載しております申し込み用紙をご利用ください。)

[http://www.kobe-u.ac.jp/event/e2012\\_09\\_07\\_01.html](http://www.kobe-u.ac.jp/event/e2012_09_07_01.html)

・上記のいずれの方法もご利用いただけない場合は、本件の問い合わせ先でもあります以下の連絡先にお電話いただけましたら、参加申し込みを承ることができます。

神戸大学企画部社会連携課

TEL : 078-803-5022

・お申し込みの期限は特に設けておりませんが、定員 (250 名) に達した場合には、参加受付を終了させていただきますので、あらかじめご承知おきください。

・大学評価コンソーシアムの活動にご興味、ご関心がある方は、上記 1) の説明にありますようにメール会員になっていただきますと、今後もイベント等の情報などを配信されます。また、大学評価コンソーシアム web サイトの会員専用ページからもこのシンポジウムに申し込むこともできます。

## 7. 大学評価コンソーシアムについて

2009 年 9 月に設立しました大学評価コンソーシアムですが、今年度からは会則の制定、メンバーシップの明確化を計画中で、大学評価担当者集会 2012 後の総会において、それらをお諮りする予定です (詳細は、後日、お知らせします)。運営スタッフもご参加いただくみなさんも、ともに知恵と力を出し合い集会を進めていく、という従来からの方針は変わりません。また、大学評価コンソーシアムへの参加は無料で個人単位でも機関単位でも受け付ける点も変わりません。ただし、大学評価担当者集会等のイベントを開催する際に、会場や内容によっては参加費 (実費相当額) をいただく場合もあります。

今回テスト運用するメール会員制度をそのまま大学評価コンソーシアムの会員制度に移行させていただくことも想定しております。上記、総会における説明を聞いていただき、会員登録 (継続) のご判断いただければ、と思います。

## ■大学評価コンソーシアムの運営体制

### ◎代表幹事

関口 正司 九州大学 大学評価情報室副室長・法学研究院 教授

### ○幹事

浅野 昭人 立命館大学 学生部 次長

浅野 茂 神戸大学 企画評価室 准教授

大川 一毅 岩手大学 准教授（評価室）

佐藤 仁 福岡大学 人文学部 講師

小林 裕美 大分大学 国際交流課 課長

畠田 敏行 茨城大学 評価室 助教

関 隆宏 新潟大学 企画戦略本部評価センター 准教授

難波 輝吉 名城大学 薬学部・大学院薬学研究科事務室 事務長

### ◇協力メンバー

小湊 卓夫 九州大学 基幹教育院 准教授

大野 賢一 鳥取大学 大学評価室（総合メディア基盤センター併任）准教授

田中 弥生 大学評価・学位授与機構 准教授

渋井 進 鹿児島大学 教育センター 准教授

本田 寛輔 ニューヨーク州立大学 Empire State College Assessment Coordinator

### 本件の問い合わせ先

神戸大学企画評価室 浅野 茂

asano@people.kobe-u.ac.jp

電話：078-803-5413

茨城大学評価室 畠田 敏行

shimadat@mx.ibaraki.ac.jp

電話：029-228-8572（企画課大学改革係と共用）